



品番 LSBJ50002

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」(1 ページ)を必ずお読みください。この取扱説明書は大切に保管してください。施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告

必ず守る ●異常を感じた場合、速やかに電源を切る異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

禁止 ●コンセントは1500ワット (15A) を超えて使用しない
過熱して、火災のおそれがあります。

分解禁止 ●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

注意

必ず守る ●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

必ず守る ●お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。
●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

禁止 ●温度の高くなるものを置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真前にストーブなどを置かないでください。

工事店様へ

施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

警告

■取付面

禁止 ●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
・傾斜した場所
◎この器具は壁面埋め込み専用です。

必ず守る ●メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる
木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

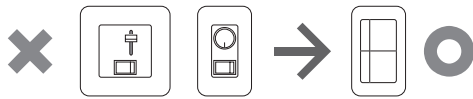
警告

■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



必ず守る



◎調光器の取り外しが必要です。



必ず守る

■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- 電源線は本体の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

注意



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



必ず守る

- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する
けがのおそれがあります。

ご使用上に関するお知らせ

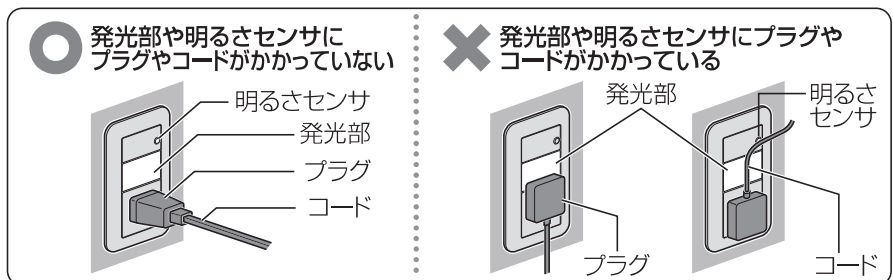
故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるさしき音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 昼間でも暗い場所では昼間に点灯したり、夜間でも明るい場所では夜になっても点灯しない場合があります。
- 明るいときに電源を入れると、一瞬点灯する場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店にご相談ください。
- LED光源は交換できません。

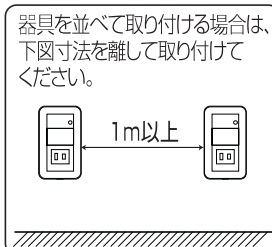
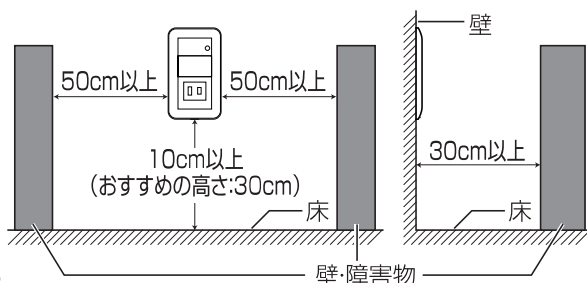
【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具の前に物を置くと明るさセンサ部が影となり点灯する場合があります。
- 器具の直前（約30cm以内）に鏡や白い物を置いたり、白っぽい服装で立つと反射光で明るさセンサが反応して点滅を繰り返す場合があります。
- コンセントにプラグを接続する場合は、発光部や明るさセンサにかからないようにしてください。
ちらつきの原因となる場合があります。



施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けると使用しない時やお手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ2個まででご使用ください。（3個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。）
- 器具表示の指定方向以外に取り付けた場合、正しく動作しない場合があります。
- 器具の取り付けは、下図寸法を壁・床や障害物から離して取り付けてください。（離さないと点滅を繰り返す場合があります。）



- 別売部品が必要です。

ボックス取り付けの場合

スイッチボックスは、JIS適合品をご使用ください。
1コ用スイッチボックス(カバー付き)に取り付け可能です。
当社1コ用スイッチボックス品番:DS4911K

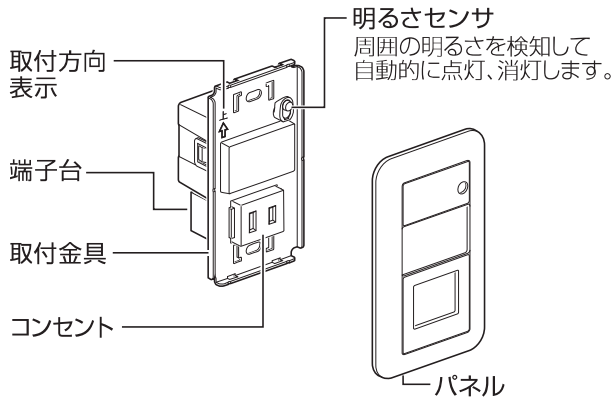
ボックスなし取り付けの場合

取り付けには、別売のはさみ金具が必要です。
適合はさみ金具品番:
WN3990K
(パネルはさみ金具3~10mm壁用)
WN3993K020
(石こうボード用はさみ金具7~18mm壁用)

各部のなまえ

取り付け前のご注意

- 器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

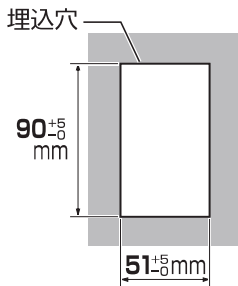


取り付け前のご準備

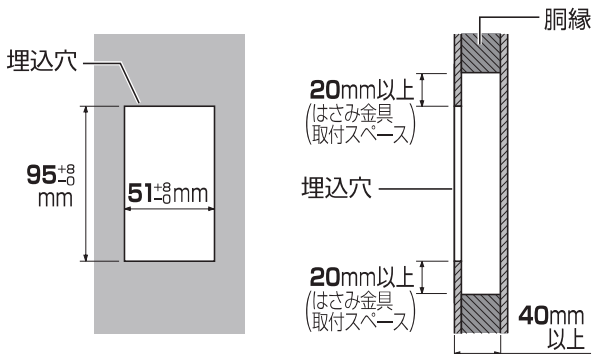
1 壁面に埋込穴をあける

- 取り付け方法により埋込穴寸法が異なります。

ボックス取り付けの場合



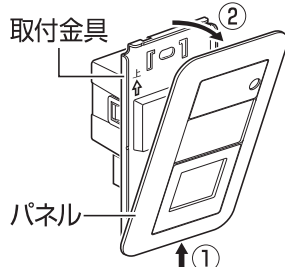
ボックスなし取り付けの場合



【はさみ金具取付スペース】
埋込穴と壁内の銅縁などの障害物までの距離を上下20mm以上離す。

2 取付金具からパネルを取り外す

- ① パネルを引き上げる
- ② パネルの上側を手前に引く

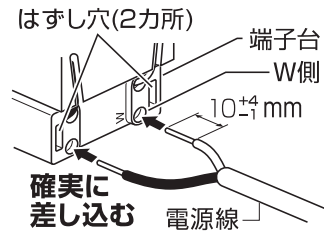


照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 電源線を接続する

- 適合電線 VVFφ1.6、2.0単線



器具の取り替えなどで電源線を外す場合は、マイナスドライバーなどははずし穴に差し込みながら電源線を引き抜く。器具側の電線が一緒に抜けている場合がありますので、最後に指などで押して確実に接続されているか確認する。

2 取付金具を取り付ける

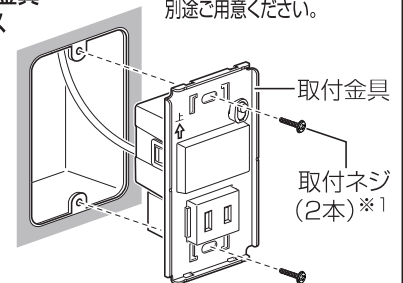
- 取付金具の取付方向表示に従って取り付けてください。



ボックス取り付けの場合 取付ネジ:M4長さ8~20mm(2本)が必要です。

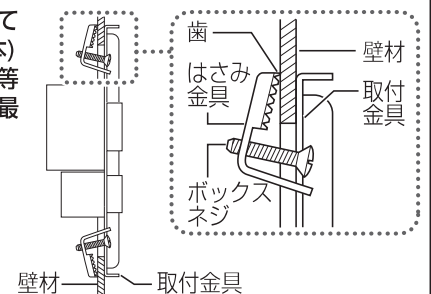
- 取付ネジ(2本)※1で取付金具を1コ用スイッチボックスに取り付ける

※1)取付ネジは、付属していません。別途ご用意ください。



ボックスなし取り付けの場合 はさみ金具(2個・別売)が必要です。

- はさみ金具に付属されているボックスネジ(2本)ではさみ金具の歯が均等に壁材にかかるように最後まで締め付ける

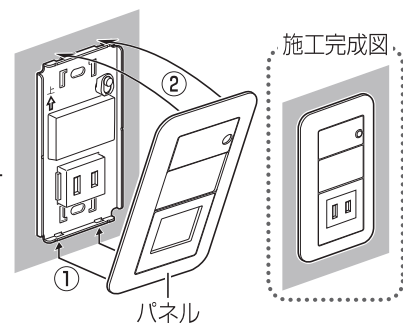


3 パネルを取り付ける

- ① 下側をはめ込む
- ② 上側を押しつける
- ③ 確実に取り付けられていることを確認する

注意

パネルを確実に取り付けないと、明るさセンサが正常に動作しない場合があります。



4 電源を入れて点灯を確認する

明るさセンサ部を暗くして点灯することを確認してください。

故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
暗くなっても点灯しない	明るさセンサ部に光があたっている	光の原因を取り除く	2ページ 「ご使用上に関するお知らせ」
明るいののに点灯する	明るさセンサ部が影になっている	影の原因を取り除く	下記 「お手入れについて」
	明るさセンサ部にごみや汚れがついている	明るさセンサ部を傷つけないようにやわらかい布でふき取る	
点滅を繰り返す	器具の直前(約30cm以内)に光を反射するもの(鏡や白い物など)がある	器具の直前(約30cm以内)には、光を反射するものを置かない	2ページ 「ご使用上に関するお知らせ」

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

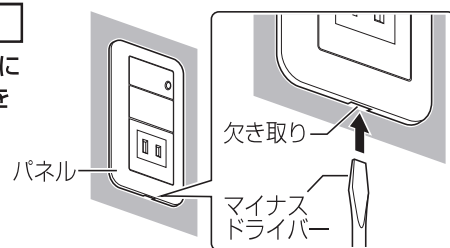
- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色、破損の原因となります。

パネルの取り外しかた

パネルの下側の欠き取りにマイナスドライバーなどを差し込んで取り外す



仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	コンセント容量
AC100V	50/60Hz共用	0.7W(センサ待機時0.15W)	0.011A	1500Wまで

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 LSBJ50002
- 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2019 - 2020

LSBJ50002 - T3A2

N0813 - 020620